

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38693
事業名	事業再構築サポート費					
評価担当課	所属名	経)産業振興部 商業・経営支援				
	課長名	高橋	担当者名	豊田	電話番号	011-211-2372
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	新型コロナウイルス感染症の流行により厳しい状況にある中小企業が新規事業分野への進出等により、経営基盤の強化を図ることを目的とする。			
		長期	ポストコロナ・ウィズコロナの時代の経済社会の変化に対応するため、中小企業等の思い切った事業再構築を支援することで、札幌市経済の構造転換を促すことを目的とする。			
	取組内容	新型コロナウイルス感染症による影響を受け、減収となった中小企業に対する、新規事業分野への進出等により経営力を強化する取組みへの支援を行うため、国(中小企業庁)が実施する事業再構築補助金の交付決定を受けた補助対象経費の1/6を支援する。(上限額7,500,000円)。				
	実施結果	予備申請を181件、交付申請を5件受け付け、11,856千円の補助金を支給した。				
事業実施における工夫点	申請様式や添付資料を最小限とし、国の事業再構築補助金に採択され、対象事業を終えた事業者の申請が簡便になるようにしている。					
対象者	市内中小企業者	開始	令和3年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	事業再構築補助金公募要領					
他都市の状況	和歌山市、青森県、さいたま市、長野県などで同様の上乗せを実施。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	0	302,000	11,856	3,134,000	
うち特定財源	0	302,000	11,856	2,170,078	
人工	0.0	0.2	0.2	0.2	
人件費	0	1,440	1,440	1,440	
計(事業費+人件費)	0	303,440	13,296	3,135,440	
事業費の内訳	令和3年度決算	補助金 11,856千円			
	令和4年度予算	補助金 3,132,000千円 事務費 2,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1		指標名	交付申請件数		
		令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
		0件	40件	5件	580件
活動指標2		指標名			
		令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1		指標名			
		令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
成果指標2		指標名			
		令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	国の事業再構築補助金の補助対象者に対し、補助対象経費の一部を補助することで、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業者の挑戦を支援した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	B	当初令和3年度中の申請を見込んでいたものが、令和3年度での申請にならなかったため、令和3年度中の申請は5件に留まった。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	国の事業再構築補助金の採択者に対する上乗せ補助の方法を用いることで、採択された取組内容に関する市独自の審査等を最小限とし、事業者の負担軽減と事業の効率化を図っている。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	673件の道内事業者が、補助対象となる第1回～第5回の国の事業再構築補助金の採択を受けており、本事業のニーズも高いものと思われる。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	なし				
前回の評価	○ A ○ B ○ C ● 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	○ A ○ B ○ C ● 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	前年度の事業実施がないため				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○ 改善 ● 現状維持 ○ 休止・廃止 引き続き、国の事業再構築補助金の補助対象者に対し、補助対象経費の一部を補助することで、中小企業等の持続的発展を支援する。			
	予算	○ 拡充 ● 現状維持 ○ 縮小 ○ その他 国の事業再構築補助金の市内採択者数に応じて、必要な予算を確保する。			見直し効果額